



平成30年2月28日

各位

会社名 株式会社SYSホールディングス
代表者名 代表取締役 鈴木裕紀
会長兼社長
(コード番号：3988 東証JASDAQ)
問合せ先 常務取締役 後藤大祐
管理本部長
(TEL 052-937-0209)

平成30年7月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成29年9月13日に公表いたしました平成30年7月期第2四半期（累計）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

- (1) 平成30年7月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正
(平成29年8月1日～平成30年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,060	81	83	51	19.92
今回修正予想 (B)	1,869	68	68	37	14.46
増減額 (B-A)	△191	△12	△14	△14	
増減率 (%)	△9.3	△15.8	△17.1	△27.4	
(ご参考) 前期連結実績 (平成29年7月期第2 四半期)	1,933	93	102	84	40.45

(注) 当社は、平成28年3月10日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行い、また、平成30年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っているため、前連結会計年度（平成29年7月期）の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 修正の理由

当社グループでは、前回公表の業績見通しとの乖離が下記の理由により見込まれることになったため、平成30年7月期第2四半期（累計）の連結業績予想について修正を行います。

収益面では、グローバル製造業ソリューションで引き続き車載ECU（電子制御ユニット）関連顧客等からのソフトウェア投資需要の高まりによる引き合いの増加はあるものの、顧客からの引き合いに対して、採用計画の遅れや好況による技術者不足のため協力会社からの要員調達が計画を下回ったことにより対応する技術者を確保できなかったこと等から計画通りの受注には至らず、自動車関連顧客等を中心に前回計画を下回る見込みです。

これらの理由等により、売上高が前回発表予想を9.3%下回る見込みです。

利益面では、上記減収要因の影響や計画外の子会社株式取得による株式取得関連費等により、営業利益が前回発表予想を15.8%下回る見込みです。

なお、平成30年7月期通期（平成29年8月1日～平成30年7月31日）連結業績予想につきましては、連結子会社の増加による売上高74百万円の増加や、新規連結子会社除く国内事業会社の技術者数の前年同期比28名増加、海外採用による内定者20名の確保、採用方針の見直しにより人員計画の不足分が充当される見込みであること等から、変更はありません。

今後、現時点では予想不能な事態の発生により業績修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

また、平成 29 年 12 月 8 日に公表いたしました「配当予想の修正（東証 J A S D A Q 上場記念配当）に関するお知らせ」に記載している平成 30 年 7 月期の配当予想につきましては、変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上